

フォトエッセイ#69

横浜市市民協働推進センターでのワークショップ

糸つりかざぐるま

推進センターから
有難くもお誘いを受けて
ワークショップに出展しました

低年齢の子が中心とのことで
今回は「糸つりかざぐるま」

お子さんができなかつたら
親御さんが手助け
これ、目論んでました

2023.10.22


島田祥生



今回のお誘いは
横浜市の秋の「こどもデー」に合わせた
協働推進センター企画の一端です

夏の「こどもデー」は、来場者5千人だったとか
さて、何人分用意したらいいのか
今までの経験だけが頼り。でも山勘

「エイヤッ」で、400人分！！




ワークショップの前日
こどもデーを覗きに行ってみました
これは、小さい子に人気があるはずですよ

横浜市役所は、老朽化のため
数年前に現在の桜木町駅の近くに移転しました
しゃれた建物で、入るのは、今回が初めて

この界限にも、沢山の子ども達がいるのですね
そうか、みなとみらい21が、すぐそこでした




横浜市中心卸売場「魚にタッチ！」のブース
さすが、横浜ならではの出展です
子どもたち（いやいや、親御さんたちにも）大人気

A young boy with dark hair, wearing a brown t-shirt, is seen from the back, looking into a white plastic container. Inside the container, a large fish is lying on its side, surrounded by green seaweed. Several yellow tags are attached to the seaweed with white sticks. One tag has the number '22' written on it. The boy's hand is visible, reaching into the container. In the background, other people are partially visible, including a person in a red shirt and blue jeans. The scene appears to be an educational activity or a display at a museum or aquarium.

これは、超立派な鯛！！
最初は、おっかなびっくり
そのあとは、大胆に

これ、こどもの行動（思考かな）パターンですかね



推進センターでは
市内の活動団体の
活動紹介チラシのコンテストも並行開催

人気投票で、上位には何かご褒美があるとか
たんけん工房も、数枚出しましたよ

あなたの経験を 次世代に伝える活動です

科学好きの子どもを 育てながら 科学のおもしろさを 一緒に楽しみませんか

写真：おもしろ科学体験塾「ウェットコーナー」

おもしろ科学たんけん工房
<https://tankenkobo.com>

仲間になりませんの！

認定NPO法人
おもしろ科学たんけん工房

身近に体験できる科学を通じて、
子どもたちが目を輝かせる瞬間に立ち会いませんか？

—子どもが好きな力大健闘—

- ・子どもの好奇心
- ・新しいことへのチャレンジ
- ・実験を通しての学び
- ・失敗を乗り越える力

—活動内容はいろいろ—

- ・おもしろ科学体験塾
- ・学校の授業支援
- ・地域のイベントの
おもしろ科学のワークショップなど

—ライフスタイルに合わせてご参加いただけます—
毎週開催のホームページ編集など、参加できる役割もあり、
定員の約1/3(約4名)のご参加をお待ちの気持ちです。

お問い合わせ、ご参加はこちらから！
https://tankenkobo.com/esp/okawase_yokohama/

おもしろ科学体験塾テーマ別

お申し込みはこちら <https://tankenkobo.com>

おもしろ科学体験塾

・小4～中2が対象（一部小学生予備校生を受け入れ）です。
・工作の楽しさと、それにつつまる「カガク」の発見がキモです。
・定員24名を順に分け、スタッフがアシストします。

「びらびらウサギ」（フォーラム東大田）アシスタントも遠征活動中

おもしろ科学たんけん工房は、科学の楽しさを伝える活動を通して、子どもたちの好奇心を育て、科学の楽しさを伝える活動です。活動は、毎月第1土曜日の18時～21時（12月を除く）に開催しています。定員は24名です。お申し込みは、おもしろ科学たんけん工房のホームページからお願いいたします。

申込番号 **43**

おもしろ科学たんけん工房は、科学の楽しさを伝える活動を通して、子どもたちの好奇心を育て、科学の楽しさを伝える活動です。活動は、毎月第1土曜日の18時～21時（12月を除く）に開催しています。定員は24名です。お申し込みは、おもしろ科学たんけん工房のホームページからお願いいたします。

申込番号 **44**

おもしろ科学たんけん工房は、科学の楽しさを伝える活動を通して、子どもたちの好奇心を育て、科学の楽しさを伝える活動です。活動は、毎月第1土曜日の18時～21時（12月を除く）に開催しています。定員は24名です。お申し込みは、おもしろ科学たんけん工房のホームページからお願いいたします。

申込番号 **45**

ここに3枚

こどもハッシン!

— 呼吸器生活向上PROJECT —

開催中や近隣のケアがあるこどもたちがハッシンします

開催中や近隣のケアがあるこどもたちがハッシンします



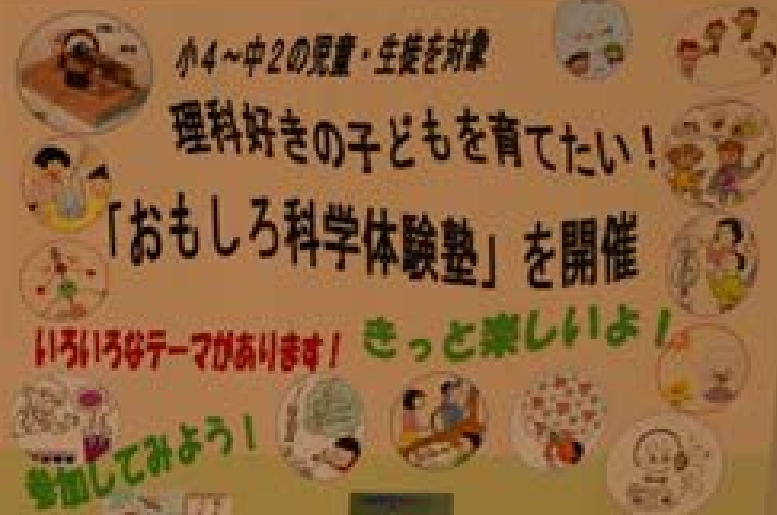
こどもハッシン! PROJECT

にこにこ
フリーマーケット
初出店!



2023年
4月30日 日 10:00-13:30
大正地区センター体育室

会場予約
〒220-0801 横浜市磯子区大正1-1-1 大正地区センター体育室
〒220-0801 横浜市磯子区大正1-1-1 大正地区センター体育室



小4~中2の児童・生徒を対象
理科好きの子どもを育てたい!

「おもしろ科学体験塾」を開催

いろいろなテーマがあります! きっと楽しいよ!

参加してみよう!



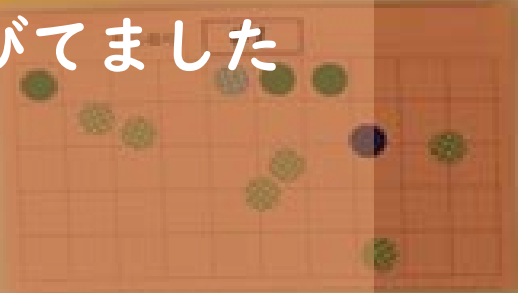
横浜市・藤沢市等各地で実施しています

認定NPO法人
おもしろ科学たんけん工房



ここのパネルにも
このポスター
このあと、急に票が伸びてました

期待してしまいます




「おもしろ科学たんけん工房」は、横浜市磯子区大正地区センター体育室で開催中や近隣のケアがあるこどもたちがハッシンします





ワークショップ開始前のあわただしい中でのひととき
組立て方を教えてもらっています
楽しそう！

このアイテムにしてよかった



さあ、部品作りに大わらわ
かざぐるまを持つ棒を作っています
丸めて持ってくるとかさばるので、ここでの用意

通販紙を丸めて作ります
危なくなくて、ほぼ無料
Good Idea !



皆さん、準備に集中
親子連れが、ちらほら集まり始めています




まだ、準備が整わないのに
呼び込みを始めてしまいました
子どもたちが、興味津々



開始数分前
スタッフの緊張感が伝わってきます



開始早々
あっという間に
各テーブルが埋まってしまいました



できた！できた！
これ、おもしろ～～い

僕のだよ！！！！



かざぐるまの羽根を選ぶのが大仕事
お父さんのしぐさ
ほのぼのしてますね



「僕も作ろうよ」
お姉ちゃんは羽根を選び終わり
組立スタンバイ



ここはこうやって
そうそう、あなた、上手ねえ

隣では、お母さんが奮闘中




こどもデーの会場に
糸つりかざぐるまが目立つ様になりました
歩く速さで回るのです

皆さん、知らず知らずに呼び込みをしています



これからお食事かな
持えたもの
大事そうに持っていてます




「こうやって、こうやって、と」
集中、真っ最中
器用な指使いですね

将来が楽しみ
などと、勝手に嬉しがっています




これがいいかな
これがいいかな
どれもいいね

きてお母さん・・・！

A photograph showing three people engaged in a craft activity at a table. On the left, a man in a blue jacket and cap is leaning over the table. In the center, a man wearing a white face mask and a dark vest over a light blue shirt is focused on his work. On the right, a woman wearing a wide-brimmed hat and a dark top with a patterned apron is also working. The table is covered with various craft materials, including colorful paper scraps, brushes, and small containers. The background shows a window with blinds and a view of an outdoor area.

我々の「お兄さんとお姉さん」が
面白がって参加してくれました
本当に楽しそう

仲間になってくれませんか




2つ作って繋いで
両端にかざぐるま
これが、よく回るのです

子どもは、天才ですね



うわ~~~~
まわった、まわった
お母さんもうれしそう



3人姉妹が
それぞれに楽しそう

真ん中の子は
お母さんに何か聞いている



そうか
こうやってこうやって・・・

お子さんもさることながら
お母さんも真剣そのもの



皆さん楽しそう
で、どなたが親御さんで
どなたがセンターのスタッフか
皆さん、お分かりになりますか

A woman with long dark hair, wearing a white long-sleeved sweater and a dark skirt, is pushing a black stroller. Inside the stroller, a young child is sitting and looking towards the camera. To the right, another child is kneeling on the floor, holding a long stick-like object. In the background, a man in a dark jacket is talking on a mobile phone, and another woman in a white jacket is looking at her phone. The setting appears to be an indoor exhibition space with various displays and people.

えいやっ!!!

そうです
振り回しても、ちょっと振っても
それなりに回るのです



今回のワークショップ
みなさんのご協力で、上々の出来でした
作られた「いとぐるま」が220

「年末にも企画があります。ぜひまた期待しています。」と
頼まれました

集中の2時間。スタッフの皆さん、ありがとうございました

